

ほっ

スピタル・かいづか

④産婦人科

貝塚病院とりんくう総合医療センターの各産婦人科は、平成20年4月から泉州広域母子医療センターとして統合されました。

りんくう総合医療センターは「周産期センター(分娩)」、貝塚病院は「婦人科医療センター」として泉州地域の産婦人科医療を担う拠点病院として運用しています。子宮筋腫や卵巣嚢腫(のうしゅ)、子宮内膜症などの良性疾患は、今までの開腹手術からできるだけ傷の小さい、痛みの少ない内視鏡下手術を取り入れて年々その割合は増えています。また子宮頸がん・子宮体がん・卵巣がんなどすべての悪性疾患に対応し、手術・化学療法・最新の放射線治療を駆使して、関西でも有数の婦人科がん治療数を手がけるに至っています。数だけではなく、内視鏡下手術やがん治療に関しては専門医も要しており、大学病院にも負けないトップレベルの最新医療を提供できるようになってきました。



全ての診断・治療が貝塚病院で完遂できるよう、スタッフ全員が一丸となって、常に進歩する医療に対応しています。産婦人科では今後も全ての患者さんが満足し、安心して医療を受けていただけるよう丁寧な対応を心がけます。少しでも気になることがありましたら気軽にご相談ください。(産婦人科部長 横井猛)

問合せ先 貝塚病院医事課 ☎438-5829